

第19課 けっこう / なかなか

おもっていた以上に／おもっている以上に、おもっていたより／おもっているより

1. 「けっこう」と「なかなか」は、何が違うの？

(1) けっこう

- 1) 形容詞 (adjective) の文 OK! ・ けっこう良い。けっこう難しい。  
2) 動詞 (verb) の文 OK! ・ 今日(きょう)はけっこう走(はし)った。けっこう食(た)べた。  
3) ネガティブな文 OK! ポジティブな文 OK!

(2) なかなか

1) 形容詞 (adjective) の文 OK!

・ なかなか良い。なかなか難しい。

2) 動詞 (verb) の文 ??

・ 今日(きょう)はなかなか走(はし)った。なかなか食(た)べた ??

① 「なかなか」の後ろに形容詞 (adjective) のことばが入ると自然になる。

- ・ 今日(きょう)はなかなか早(はや)く走(はし)った／走(はし)れた OK!  
・ 今日(きょう)はなかなかお(おい)しいものを食(た)べた OK!

② 可能形 (potential form)

- ・ 今日(きょう)はなかなか楽(たの)しめた OK! (動詞「楽しむ」⇒可能形「楽しめる」)  
・ 今日(きょう)はなかなか買(か)った ?? ⇒ 今日(きょう)はなかなか買(か)えた OK!

③ 人の状態を表す動詞 (Verbs that describe the state of a person)

お腹(なか)が減(へ)る、困(こま)る、疲(つか)れる など

・ なかなかお(なか)が減(へ)った。なかなか困(こま)ることがあった。なかなか疲(つか)れる。

④ なかなか Vmasu-form やすい／にくい

- ・ 肉(にく)は 箸(はし)では なかなか 食(た)べにくい ・ この靴(くつ)、なかなか 歩(ある)きやすい

⑤自分以外の人や物を評価するとき

- ・なかなか役に立つよ。これ。(役に立つ=有効な、有用な)
- ・なかなか動くよ。このパソコン。

3)ネガティブな文 ??⇒OK! ポジティブな文 OK!

- ・この間のJLPTの試験、けっこうできたけど、リスニング問題は、なかなか難しかった。
- ・あの人と話すのは、なかなか大変だ。
- ・あの人のファッションセンスは、なかなか微妙だ。

(3) まとめ

- 1) けっこう⇒どんな文でも OK! 迷ったら「けっこう」を使おう!
- 2) なかなか
  - +形容詞 (adjective) のことば
  - +形容詞 (adjective) 「(たか) く」「(じょうず) に」の form も OK!
  - +動詞 (verb) の文
    - ・可能形 (potential form)
    - ・人の状態を表す動詞 (Verbs that describe the state of a person)
    - ・Vmasu-にくい/やすい
    - ・自分以外の人や物を評価するとき

2. 例文

- 1) 昨日レストランでハンバーグセットを食べてさ、  
なかなか良い値段で、びっくりしたけど、けっこうおいしかった。  
OK! けっこう良い値段で、びっくりしたけど、なかなかおいしかった。
- 2) 昨日は会社のイベントで、みんなで山にハイキングに行く日だったんだけど、  
天気が良かったのに、思ったよりけっこう人がこなかった。  
それに、山道を登るのもなかなか大変でさ、足を痛めて、もう二度と参加しないと思ったよ。

「思ったよりけっこう」「思ったよりなかなか」

「けっこう人がこなかった」≠「なかなか人がこなかった」⇒どうして??

### 3. なかなか～ない

(～のに、) <sup>おも</sup>思っていたような<sup>じかん</sup>時間に～なかった。(でも、～)

(～ても、) <sup>おも</sup>思っているような<sup>はや</sup>速さで/<sup>おも</sup>思っているほど<sup>かんたん</sup>簡単に～ない。(でも、～)

1) <sup>よる</sup>夜、<sup>ね</sup>なかなか寝られない。

⇒「ベッドに<sup>はい</sup>入ってすぐ寝たいのに、<sup>よるおも</sup>夜<sup>じかん</sup>思っている時間に<sup>ね</sup>寝られない(でも、<sup>ね</sup>寝ている)」

2) アマゾンからの荷物が<sup>にもつ</sup>なかなか<sup>とど</sup>届かない。

⇒「午後6時に<sup>とど</sup>届くとお知らせがあったのに、もう8時だよ。

<sup>おも</sup>思っていた<sup>じかん</sup>時間に<sup>とど</sup>届かないね。(でも、<sup>とど</sup>届くのは、<sup>まちが</sup>間違いない)」

3) バスが<sup>なかなか</sup>こなかった。

⇒「10分以上も<sup>ま</sup>待っているのにバスが<sup>おも</sup>思っていた<sup>じかん</sup>時間に<sup>こ</sup>来なかった。(でも、<sup>き</sup>来た)」

「けっこう (<sup>おも</sup>思った以上)に) <sup>ひと</sup>人が<sup>こ</sup>来なかった」⇒<sup>ひと</sup>人の<sup>かず</sup>数 (<sup>にんずう</sup>人数) が<sup>すく</sup>少なかつた。

≠「<sup>ひと</sup>なかなか<sup>こ</sup>人が<sup>こ</sup>来なかった」⇒<sup>じかん</sup>時間なのに、<sup>みんな</sup>みんなが<sup>こ</sup>来なかった。でも、<sup>き</sup>来た。

### 4. 練習問題 <sup>れんしゅうもんだい</sup> 「けっこう」ですか。「なかなか」ですか。それとも <sup>りょうほう</sup>両方OK ですか。

1) <sup>いえ</sup>家の<sup>やさい</sup>ベランダで<sup>そだ</sup>野菜を<sup>むづか</sup>育てるのは、{ けっこう ・ なかなか } <sup>むづか</sup>難しい。

2) <sup>だいがく</sup>大学を<sup>そつぎょう</sup>卒業して、<sup>しゃかいじん</sup>社会人になると { けっこう ・ なかなか } <sup>とも</sup>友だちができない。

3) <sup>きのう</sup>昨日は<sup>いや</sup>嫌なことがあって、<sup>よる</sup>夜 { けっこう ・ なかなか } <sup>さけ</sup>お酒を<sup>の</sup>飲んでしまった。

4) <sup>りょうりぎら</sup>料理<sup>わたし</sup>嫌いの私でも、スクランブルエッグなら

{ けっこう ・ なかなか } <sup>つく</sup>おいしく作れます。

5) <sup>おおゆき</sup>大雪で<sup>でんしゃ</sup>電車が<sup>おく</sup>遅れていたの、{ けっこう ・ なかなか } <sup>えき</sup>駅で <sup>ま</sup>待たされた。

こたえ

- 1) けっこう・なかなか・・・「<sup>むずか</sup>難しい」は形容詞なので、<sup>りょうほう</sup>両方OK！
- 2) なかなか～ない・・・「<sup>できない</sup>できない」ということばがあるので、「<sup>ほうしぜん</sup>なかなか」の方が自然！
- 3) けっこう・・・「<sup>さけの</sup>お酒を飲んだ」という<sup>どうしぶん</sup>動詞の文なので、「けっこう」
- 4) けっこう・なかなか・・・「<sup>つく</sup>おいしく作れる」の「<sup>けいようし</sup>おいしく」は形容詞のことば
- 5) けっこう・・・「<sup>ま</sup>待たされた」は<sup>どうしぶん</sup>動詞の文

## 5. <sup>かいわ</sup>会話

ことば

<sup>じつ</sup> 実は	〈 <sup>ふくし</sup> 副詞〉	<sup>ほんとう</sup> 本当のことを <sup>い</sup> 言うと。 <sup>じじつ</sup> 事実を <sup>はな</sup> 話すと。
<sup>ざんぎょう</sup> 残業	〈 <sup>めいし</sup> 名詞/する〉	<sup>いちにち</sup> 一日の <sup>しごと</sup> 仕事 <sup>じかん</sup> 時間を <sup>こ</sup> 超えて、 <sup>のこ</sup> 残って <sup>しごと</sup> 仕事をする <sup>こと</sup> こと。
メンタル	〈 <sup>めいし</sup> 名詞/な形〉	mental。 <sup>しんりてき</sup> 心理的。 <sup>せいしんてき</sup> 精神的。
きつい	〈 <sup>けい</sup> い形〉	<sup>たいへん</sup> 大変で、 <sup>かん</sup> つらいと <sup>かん</sup> 感じる。
		例) <sup>れい</sup> 山登りの <sup>やまのぼ</sup> 後、 <sup>あと</sup> 筋肉痛で <sup>きんにくつう</sup> 階段の <sup>かいだん</sup> 上り <sup>のぼ</sup> 下り <sup>のお</sup> も <sup>お</sup> き <sup>お</sup> つい。
<sup>じせい</sup> 時世	〈 <sup>めいし</sup> 名詞〉	<sup>じかん</sup> 時間 <sup>なか</sup> の中で <sup>か</sup> 変わって <sup>よ</sup> いく <sup>なか</sup> 世 <sup>じだい</sup> の中。時代。

ことばを <sup>かくにん</sup>確認してみよう！

<sup>い</sup>意味を<sup>かんが</sup>考えながら、<sup>ぶん</sup>文を<sup>よ</sup>読んで、<sup>なら</sup>習ったことばに<sup>せん</sup>線を<sup>ひ</sup>引きましょう。

- 1) <sup>じつ</sup>実は、<sup>しごと</sup>仕事は<sup>だいす</sup>大好きなんですけど、<sup>ざんぎょう</sup>残業が<sup>きつく</sup>きつくて。この<sup>しごと</sup>仕事、もう<sup>つづ</sup>続けられないです。
- 2) この<sup>じせい</sup>ご時世、<sup>や</sup>メンタルを<sup>ひと</sup>病んで<sup>おお</sup>いる人も<sup>おお</sup>多い。

<sup>かいわぶん</sup>会話文のこれ、<sup>い</sup>意味が<sup>わか</sup>解りますか

この<sup>じせい</sup>ご時世、もっと<sup>い</sup>良い<sup>しごと</sup>仕事を探<sup>さが</sup>すのは、<sup>むずか</sup>なかなか難しいですね。

・・・<sup>いま</sup>今、<sup>か</sup>コロナ禍による<sup>ふけいき</sup>不景気です。このような<sup>よ</sup>世の中・<sup>いま</sup>今の<sup>しゃかい</sup>社会の中で、  
<sup>いま</sup>今よりもっと<sup>い</sup>良い<sup>しごと</sup>仕事を探<sup>さが</sup>すのは、<sup>じぶん</sup>自分が<sup>おも</sup>思っていた<sup>いじょう</sup>以上に<sup>むずか</sup>難しい。

かいわぶん  
会話文

— かいしゃ せんぱい こうはい ひるやす はな  
— 会社の先輩と後輩が昼休みに話しています。 —

こうはい かいしゃ や おも あたら しごと さが  
後輩は会社を辞めようと思って新しい仕事を探しています。

A: おの 斧くん、なん 何してるの？

B: あっ、せんぱい あたら しごと さが  
あっ、先輩、新しい仕事を探しているんですよ。

A: え〜、そうなんだ。かいしゃ や  
会社辞めちゃうの？

B: はい、いずれ、や 辞めるつもりです。

A: え、でも、まえ しごと たの い  
前は仕事が楽しいって言ってなかった？

B: そうなんですけど。じつ はこのしごと、やりたい仕事じゃなくて、でも、はじめたら、なかなか楽しくて、さいしょ よ 最初は良かったんですけど。だけど、けっこう ざんぎょう もあって、いま 今けっこうメンタルがきついです。なかなか かえ 帰れない、だから、なかなか やす 休めない。

...

B: それに、もう ねん がんば 5年も頑張っているのに、なかなか きゅうりょう あ 給料が上がりなくて。

A: そっか、じゃあ、あたら しごと さが  
じゃあ、新しい仕事を探すのがいいかもね。

B: はい。でも、このご時世、もっと 良い仕事を探すのは、なかなか むずか 難しいですね。